

平成 30 年度学術賞候補者推薦方法について(部会及びディビジョン推薦)

公益社団法人 日本化学会

1. 賞の対象

賞の対象は、表彰規程および学術賞・進歩賞選考委員会規則により、つぎのとおり定められている。

- (1) 学術賞は、本会会員であって、化学の基礎または応用のそれぞれの分野（物理化学、無機化学・分析化学、有機化学、材料化学・高分子化学、天然物化学・生体関連化学（医薬薬を含む）、複合領域（情報・計算機化学、地球化学、環境化学、資源・エネルギーを含む）において先導的開拓的な研究業績をあげた者で、論文の数というよりは、論文は少数でも優れた業績を挙げ、受賞対象となる研究に関連する論文を **本会会誌(注)**、又は **The Chemical Record** に 1 報以上発表している者に授与する。
- (2) 学術賞は、学会賞以外の賞を受けた者も授賞の対象とするが、進歩賞の受賞者で、その受賞対象の主要部分が同一の場合は授賞対象としない。
- (3) 学術賞、学会賞、進歩賞は同時に受けることはできない。

※(注) 本会会誌の定義： **Bulletin of the Chemical Society of Japan** 及び **Chemistry Letters**

2. 提出書類〔返却しない〕

- (1) 会長あて候補者推薦書（別紙用紙を使用）
- (2) 候補者調書
 - 1) 研究歴（別紙用紙を使用）
 - 2) 業績内容説明書（別紙用紙を使用）：研究成果の概要（1400 字以内）、研究の特色、独創性、国内外における当該研究の位置づけと研究状況などを反応式、構造式、図・表を含めて具体的かつ簡潔に A 4 判用紙 4～5 枚程度（8000 字以内）にまとめる。
なお、候補者の業績が共同グループによる研究であって、過去にそのグループの業績に対して本会賞が授与されている場合は、賞名、年次、受賞者名、題目を説明書の末尾に付記すること。
 - 3) 業績目録（別紙用紙を使用）：当該研究に関連のある主要な論文（総説を含む）20 件以内のリスト。論文と総説に分けて記入。なお、下記 4) の提出論文には○印を付すこと。
 - 4) 論文または総説の別刷 5 報以内を各 10 部、10 組セットにする。コピーでも可。
* (1)～(2)－(3) までをコピー（出来れば両面）し、10 部セットにする。

注) 「本会会誌または **The Chemical Record** に 1 報以上発表」の応募資格について：本書類提出時に本会会誌または **The Chemical Record** に投稿中で印刷中の場合は、採用決定通知コピーを添付して提出のこと。（8 月末までに本部へ提出すること。）

3. 業績説明

選考委員会における業績説明（下記 6 参照）は、第一次選考に通過した候補者のみ行い、説明は候補者本人が行う。なお、業績説明のための旅費・交通費については本会は負担しない。

4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、ワープロ印書とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 推薦する分野名は必ず記入すること。

分野：物理化学系、無機化学・分析化学系、有機化学系、材料化学・高分子化学系、天然物化学・生体関連化学系（医薬薬を含む）、複合領域（情報・計算機化学、地球化学、

環境化学、資源・エネルギーを含む)

(4) 候補者氏名、勤務先と職名欄は日本語と英語を記載すること。

(記入例)

候補者氏名	(ふりがな) かがく たろう (日本語) 化学 太郎 (英語) Taro KAGAKU	会員番号	
		生年月日	西暦 年 月 日
勤務先と職名	(日本語) 東京大学大学院理学系研究科化学専攻：教授 (英語) Department of Chemistry, Graduate School of Science, The University of Tokyo : Professor		

(5) 業績目録は、下記例のとおり記載し、論文、総説、著書などを区別して記載すること。

ただし、論文、報文の中に印刷中(in press)の査読論文(審査のある論文)は加えることができるが、投稿中(submitted)の場合は記載できない。(「本会会誌または The Chemical Record へ一報以上投稿」の応募資格については上述 2-(2)-4) 注) 参照のこと。) 論文誌でないもの(たとえば「化学と工業」)に掲載されたものは解説記事として取り扱い、査読論文と区別する。国内、国際会議での口頭発表、招待講演は書かない。

(6) 業績目録中、共著論文に関しては、候補者が総括研究者、または研究担当者である場合は〔主〕を、研究協力者である場合は〔協〕をその論文の末尾に付ける。

〔例〕(35) Molecular-Sieve Type Sorption on Alkali Graphites, M.Wada, S.Suzuki, K.Saeki, Bull.Chem.Soc.Jpn., 43, 2656 (1983)〔協〕

(7) 「会長宛候補者推薦書」を1頁目とし、「研究歴」、「業績内容説明書」、「業績目録」の順に、用紙下部中央に通し頁を記入すること。

5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係

締切日：8月31日(金)〔必着〕

6. 平成30年度選考委員会開催日

(1) 書類選考〔郵便〕(第一次選考) 平成30年9月中旬～下旬

(2) 選考委員会(業績説明会最終選考)

平成30年11月27日(火) 学術賞・28日(水) 進歩賞

☆学術賞受賞者は、受賞した業績を本会論文誌 Bull. Chem. Soc. Japan, Accounts に投稿しなければならない。

本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただけますようお願いいたします。

以上

学術賞

候補者調書の作成に当たって

1. 適当な A4 判用紙に作成のこと。
2. 用紙の余白は左右約 2.5cm とること。
3. タイトルを除いて 10 ポから 12 ポ程度の活字とすること。
4. 原稿は横書きとし、1 ページの行数は(40 文字×40 行)程度とすること。
5. 「業績内容説明書」は、参考文献を別として①研究成果の概要を 1,400 字以内に、②研究の特色、独創性、国内外における当該研究の位置づけと研究状況を 8,000 字以内にまとめること。
6. 年号は全て西暦で統一すること。
7. 提出の際には「会長宛候補者推薦書」を 1 頁目とし、以下「研究歴」「業績内容説明書」「業績目録」の順とし、用紙下部中央に通し頁を記入すること。

注) 推薦書は毎年更新していますので、平成 30 年度のものを使用してください。

整理
番号

平成 30 年度 学 術 賞 候 補 者 推 薦 書

年 月 日

日 本 化 学 会 会 長 殿

部会

部会長 _____ 印

または

_____ デイビジョン

主査 _____ 印

下記の者を学術賞候補者として推薦します。

(推薦分野 : _____)

候 補 者	候 補 者 氏 名	(ふりがな) (日本語) (英 語)	会員番号	
			生年月日	西暦 年 月 日
	勤 務 先 と 職 名	(日本語) (英 語)		
	勤 務 先 所 在 地	〒		
		Tel.	FAX.	E-mail
	最 終 学 歴		学 位	
	現 住 所 (自 宅)	〒		
	Tel.	FAX.	E-mail	
連 絡 先	勤務先 ・ 自 宅 (どちらかに○印を付けて下さい)			
(和文) 研 究 題 目				
(英文)				
過 去 に お け る 受 賞 歴				
<p>★過去 3 年以内に本会会誌または The Chemical Record に論文を発表していますか： はい ・ いいえ (どちらかに○印を付けて下さい)</p> <p>★受賞者は、受賞内容を B.C.S.J.,Accounts に投稿の義務があります。</p>				

(注) 以下、年号は全て西暦で統一して下さい。

研究歴 (職歴を含む)

用紙が不足の場合は適宜足して下さい。

業績内容説明書

研究題目	
1. 研究成果の概要 [1,400 字以内にご記入下さい。10～12 ボ程度の活字を使用すること]	

2. 研究の特色、独創性、国内外における当該研究の位置づけと研究状況

[反応式、構造式、図・表などを含め、本用紙4～5枚(約8,000字以内)にご記入下さい。]

以下 1 頁 40 行程度(10~12 ぽ)で、次項以降はこの頁をコピーしてお使い下さい。

業績目録

当該研究に関連のある主要な論文(総説を含む)20 件以内。記載順として、最初に **本会会誌(注)**、又は The Chemical Record に発表された論文を、次に発表論文と総説に分けてご記入下さい。業績目録中、共著論文に関しては、候補者が統括研究者または研究担当者である場合は〔主〕を、研究協力者である場合は〔協〕をその論文の末尾に付けてください。なお、提出論文には○印を付してください。

※(注) 本会会誌の定義：Bulletin of the Chemical Society of Japan 及び Chemistry Letters

以下 1 頁 40 行程度(10~12 ポ)で、次項以降はこの頁をコピーしてお使い下さい。